

総務文教委員会

29年度富山市一般会計補正予算、30年度富山市一般会計予算、富山市事務分掌条例の一部を改正する条例制定の件など15件については、いずれも原案のとおり「可決」「同意」した。

首都圏レピュテーション※ 向上事業

委員 本事業の最終的な目的は、各種メディアに掲載、発表をすることなのか。

市 これまでもさまざまなプレゼンテーションの機会をいただく中で、まちづくりの成果を説明してきたが、本事業を通して首都圏の有識者の意見も吸収しながら、客観的な観点から、使っている指標の精度をさらに上げていきたいと考えており、これを最終的にまちづくりに還元していくことが主な狙いである。

委員 メディアへの掲載、発表等、先を見据えながらしっかりと取り組んでもらいたい。

※レピュテーション……評判、評価



プレゼンテーションをする市長の様子

富山市職員の退職手当支給条例等の一部を改正する条例制定の件、30年度富山市一般会計予算（企画管理部所管分）

反対討論 職員数が削減される中、激務をこなしながら全体の奉仕者として頑張っている市職員の退職金を大幅に削減する条例と予算には反対である。また、正規職員を減らし、非正規職員や民間委託に置き換えていくことは、低賃金などで雇用される人が増えることにつながるため、民間委託や民営化を拡大する方針と予算には反対である。さらに、地域住民にとってつながりの強い公共施設の廃止や、外郭団体の解散を含めた見直しなどの将来の方向性が明らかにされ、このような方向性を踏まえて外郭団体の在り方の見直しに関する指針を策定して、改革を実施していくという新年度予算には賛成できない。

結果 原案のとおり可決した。

小学校等の給食調理等業務委託

反対討論 子どもたちの命を育む学校給食で、調理業務の民間委託が拡大されると、結果として職員がさらに減っていくことにつながるため賛成できない。

賛成討論 民間委託の導入について、①先生方、子どもたちの味などに対する評価が大変高い②先生方や栄養職員が本来の業務に従事できる③予算を縮小できる④将来に向けた職員数の適正化に非常に対応しやすくなる—これらのことから賛成である。

結果 原案のとおり可決した。

厚生委員会

29年度富山市一般会計補正予算、30年度富山市一般会計予算、富山市国民健康保険条例に関する条例の一部を改正する条例制定の件など45件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

児童館施設整備事業

委員 星井町児童館について、新しい児童館が完成するまで、現在の児童館を使用したいとのことであるが、大きな地震が起きた場合に倒壊する恐れもあることから、子どもたちの安全・安心を第一に考え、代替施設の確保について検討するとともに、現在の児童館を使用しないという検討はできないのか。

市 代替施設を設けるということは、現在の児童館を休止、休館することを含めて検討する必要がある。安全性とともに、市民の利便性をなるべく損なうことがないようにするためには、どのような対応がとれるのかを、検討していきたい。

委員 星井町児童館の耐震診断について、昨年10月ごろに調査結果がわかっていたのであれば、今後の方針について、先の12月定例会で議会に報告をすべきであったと考える。

「富山市内斎場再整備事業基本構想」および「富山市斎場再整備基本計画（案）」

委員 将来にわたって支障なく火葬業務が実施できるように、再整備に向けた準備が進められているが、葬送習慣は多様化してきていることから、再整備に当たっては、斎場の機能を充実させてほしい。



富山市斎場（西番）

商工農林水産委員会

29年度富山市一般会計補正予算、30年度富山市一般会計予算、富山市土地改良事業分担金等徴収条例の一部を改正する条例制定の件など20件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市スーパーシニア活躍促進人材バンク

委員 バンク設置から半年が経過したが、今後の課題は。
市 長年の経験による優れた技術やノウハウを持つ65歳以上の方と即戦力を求める企業とのマッチングを行い、産業活性化を目的として始めた事業であるが、事業の趣旨に沿った人材が多くなく、マッチングが進まなかった。今後はアドバイザーとして、企業の事情に精通した方の配置を考えており、バンクの体制強化を図っていく。



スーパーシニア活躍促進人材バンク

牛岳温泉健康センター、牛岳温泉スキー場、白樺^{しらかば}ハイツ事業

委員 牛岳温泉健康センター等、類似施設の今後の維持・存続のためには、何が必要と考えているのか。

市 各施設の存続には、稼働率を上げていくことが何よりも重要と考えている。そのため今まで以上に、市は施設のPRに、また指定管理者はサービスの向上などに取り組み、両者連携して利用者増に組みたいと考えている。



牛岳温泉スキー場

いわいね 若稲ふれあいセンター

委員 経営改善計画について、指定管理者からどのような改善内容の提案がされているのか。

市 改善内容は、①定休日の廃止②仕入原価の低減③コマーシャル等により力を入れる④地元敬老会等への営業強化⑤経費の削減に努める一となっており、これらの経営努力によって、収益の向上を図るものと聞いている。

建設委員会

29年度富山市一般会計補正予算、30年度富山市一般会計予算、富山市コミュニティバス条例の一部を改正する条例制定の件など21件については、いずれも原案のとおり「可決」「同意」「承認」した。

消防車両等購入整備事業

委員 新規に整備する水難救助用水上バイクについて、富山北消防署海上分遣所に配置するとのことだが、事故の多い神通川エリアに配置する必要はないのか。

市 水難救助用水上バイクは、現在所有している救命艇よりも機動力に優れているため、より迅速に水難救助活動を行うことができるものである。

まずは、1艇を導入・運用した上で、その結果を踏まえて、今後の方向性について検討していきたい。



水難救助用水上バイク

まちなか居住推進事業

委員 共同住宅建設促進補助について、30年度認定分から補助金額が半分に減る理由は。

市 居住誘導区域内における共同住宅の着工数が区域外よりも上回ったことや、事業者に対するアンケート結果からも、着工数が急激に落ち込むことはないと予想されること、また、これまで活用していた国からの交付金を本事業に充てることができなくなったこともあり、減額したものである。

